

お詫びと訂正

弊社刊行の『精神保健福祉士国家試験過去問解説集 2022 第 21 回－第 23 回全問完全解説』の本文中、以下の箇所に関りがございました。お詫びして、訂正させていただきます。
(2021 年 6 月 25 日更新)

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
133 頁	問題 22 解説 4 1 行目	選択肢は、厚生労働省による「地域包括 <u>支援</u> システム」の定義である。	選択肢は、厚生労働省による「地域包括 <u>ケア</u> システム」の定義である。	2021/6/25 更新
161 頁	問題 46 解説 4 1 行目	都道府県の性質別歳出では、 <u>人件費 (25.7%)</u> の割合が最も大きい。これは、都道府県が～ (略)。	都道府県の性質別歳出では、 <u>補助費等 (27.0%)</u> の割合が最も大きい。 <u>なお、人件費も 25.7% と大きくなっているが、</u> これは、都道府県が～ (略)。	2021/6/25 更新
162 頁	問題 47 解説 4 1～2 行目	<u>都道府県介護保険事業計画</u> に定めるよう努める事項である (介護保険法第 118 条第 3 項第 5 号)。	<u>都道府県介護保険事業支援計画</u> に定めるよう努める事項である (介護保険法第 118 条第 3 項第 5 号)。	2021/6/25 更新
321 頁	問題 22 解説 4 2～3 行目	なお、都道府県に計画の策定が義務づけられている <u>のは、老人福祉計画と障害者基本計画である。</u>	なお、都道府県に計画の策定が義務づけられている <u>ものとして、老人福祉計画や障害者計画などがある。</u>	2021/6/25 更新